

月次売上動向

第39期 2022年11月～2023年10月

前年比(%)	11月	12月	1月	1Q 累計	2月	3月	4月	上期 累計	5月	6月	7月	3Q 累計	8月	9月	10月	通期 累計
全店計	98.4	94.6	95.0	95.8	97.2	94.1	97.4	95.9	98.8	94.2	97.1	96.2	89.4	90.0	89.3	94.4
店舗数	78店	77店	77店		79店	80店	81店		83店	84店	85店		83店	84店	84店	
既存店	99.6	96.3	97.4	97.6	98.2	96.7	101.4	98.1	103.3	99.2	101.7	99.1	92.6	92.6	98.0	98.0
店舗数	77店	76店	76店		78店	79店	80店		82店	83店	84店		82店	83店	83店	

(注) 上記数値は速報であり、監査法人による会計監査を受けておりません。

特記事項

- ・10月はガシャポンバンダイオフィシャルショップを新潟県の2店舗にオープンし、売上も好調に推移いたしました。併せて、コスメや服飾、DAISO、ふるいちトップボックスも売上を牽引いたしました。全体の売上高は前年水準に至りませんでした。
- ・今期は、前期より推進しておりますふるいちトップボックスへの事業切替を13店舗完了(切替開始より25店舗完了)、新規事業のDAISOを6店舗導入、同じく新規事業のガシャポンバンダイオフィシャルショップを17店舗導入いたしました。いずれの事業も導入効果として、売上の押し上げと来店機会の創出が見込まれますので、来期も引き続きお客様のニーズに合う店舗創りを推進し、書籍事業を軸とした“持続可能な書店創り”にチャレンジいたします。
- ・子会社である株式会社トップボックス(ふるいちトップボックス)の売上と店舗数を含めた表示となります。これは、当社のゲーム・リサイクル事業をふるいちトップボックスのゲーム・トレーディングカード事業に順次切替をし、拡大強化していることから、その成果を表すため同社を含めたものであります。なお、前年比は収益認識基準適用前の総額売上高にて比較しております。これは、トップボックスは収益認識基準適用により純額での売上高の計上でありませんが、当社のゲーム・リサイクルの売上高は総額での計上となるため、ともに総額売上高を表示することで正しく成果を比較するためであります。

株式会社トップカルチャー

- ・事業内容 書籍、特撰雑貨・文具、ゲームの販売並びに音楽・映像ソフトのレンタル・販売を集約した大型複合店舗「蔦屋書店」の運営を通じた「日常的エンターテインメント」の提供
- ・店舗数 グループ合計84店(子会社の26店舗を含む) ※2023年11月2日時点
(新潟県31店 長野県14店 神奈川5店 東京都5店 群馬県7店 埼玉県11店 茨城県4店 宮城県3店 岩手県2店 静岡県2店)